学校番号	1015

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	書道Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「書Ⅲ」（東京書籍）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

書道Ⅱまでで培った技術等を発展させ、作品制作に取り組みます。
・さまざまな書体の変遷を知った上で、現在使っている文字のよさも体感し、生活の中に文字を活かせるようになることを目指します。
・授業の進め方は、毎授業での目標を明確にし、鑑賞を通して制作の意図や技術を学習する。
評価方法については、各単元・毎授業の取り組み方、作品や制作プリントの提出で行います。

2　学習の到達目標

書道の創造的な諸活動を通して，書に関する見方・考え方を働かせ，生活や社会の中の多様な文字や書，書の伝統と文化と深く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
（１）書の表現の方法や形式，多様性などについて理解を深めるとともに，書の伝統に基づき，創造的に表現するための技能を身に付けるようにする。
（２）書のよさや美しさを感受し，意図に基づいて創造的に深く構想し個性豊かに表現を工夫したり，作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え，書の美を味わい深く捉えたりすることができるようにする。
（３）主体的に書の創造的な諸活動に取り組み，生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに，感性を磨き，書の伝統と文化を尊重し，書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・書の表現の方法や形式，書表現の多様性などについて理解を深めている。【知識】 ・書の伝統に基づき，作品を創造的に表現するための技能を身に付け，表している。【技能】	書のよさや美しさを感受し，意図に基づいて創造的に深く構想し個性豊かに表現を工夫したり，作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え，書の美を味わい深く捉えたりしている。	主体的に書の表現や鑑賞の創造的な活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	漢字仮名交じりの書	●詩句のイメージ・内容を理解し、字形の変化や紙面への配置など、ふさわしい表現を構想・工夫し、硬筆で作品の草稿を作成する。 ●毛筆での制作にあたり、詩句のイメージ・内容が伝わるように用筆法を工夫する。	a:用筆・運筆から生み出される書の表現性とその表現効果との関わり、書を構成する要素について，それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて理解している。（知） a:現代の社会生活に生きる様々な書の表現とその要素について理解を深めている。（鑑・知） a:書の伝統を踏まえ，目的や用途，意図に応じて創造的に表現する技能を身に付けている。（技） b:主体的な構想に基づく個性的，創造的な表現を追求している。 b:書の普遍的価値や書論を踏まえた書の芸術性について考え，書のよさや美しさを味わって深く捉えている。（鑑） c:主体的に漢字仮名交じりの書の創造的な表現の学習活動に取り組もうとしている。 c:主体的に漢字仮名交じりの所の創造的な鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。（鑑）	作品	作品 プリント	振り返りプリント 観察
2学期	漢字の書	●書道Ⅰ・Ⅱで学習した篆/隷/草/行/楷書および仮名の特徴を復習する。古典をひとつ選択し、これまでに修得した技能・知識を確認しつつ、感性を生かして表現を工夫する。	a:用筆・運筆から生み出される書の表現性とその表現効果との関わり、書を構成する要素について，それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて理解している。（知） a:漢字の書を構成する様々な要素について理解を深めている。（鑑・知） a:書の伝統を踏まえ，書体の特色を生かして創造的に表現する技能を身に付けている。（技） b:主体的な構想に基づく個性的，創造的な表現を追求している。 b:書の普遍的価値について考え，書論を踏まえた書の芸術性について考え，書のよさや美しさを味わって深く捉えている。（鑑） c:主体的に漢字の書の創造的な表現の学習活動に取り組もうとしている。 c:主体的に漢字の書の創造的な鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。（鑑）	作品	作品 プリント	振り返りプリント 観察

3学期	卒業制作	●卒業式で歌う曲（または校歌）を題材にグループで作品を制作する。	a:用筆・運筆から生み出される書の表現性とその表現効果との関わり、書を構成する要素について，それら相互の関連がもたらす働きと関わらせて理解している。（知） a:現代の社会生活に生きる様々な書の表現とその要素について理解を深めている。（鑑・知） a:書の伝統を踏まえ，目的や用途，意図に応じて創造的に表現する技能を身に付けている。（技） b:主体的な構想に基づく個性的，創造的な表現を追求している。 b:書の普遍的価値や書論を踏まえた書の芸術性について考え，書のよさや美しさを味わって深く捉えている。（鑑） c:主体的に漢字仮名交じりの書の創造的な表現の学習活動に取り組もうとしている。 c:主体的に漢字仮名交じりの所の創造的な鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。（鑑）	作品	作品 プリント	 振り返りプリント 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度